

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2012 年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 13 番)

すべてわたしの愛している者を、わたしはしかったり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい。見よ、わたしは戸の外に立って、たたいている。だれでもわたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしはその中にはいって彼と食を共にし、彼もまたわたしと共に食を共にするであろう。
ヨハネの黙示録 3章 19～20節(口語訳)

教会学校では、毎年5月の第3週頃に、教会から歩いてすぐの、えぼし岩の見える茅ヶ崎海岸に集まり、砂浜で思いっきり遊ぶビーチプレイデイを開催しています。今年はお天気に恵まれて、楽しくビーチで遊ぶことができました。今回は画像を沢山掲載しました。教会のホームページにも掲載されています。

2012 年ビーチプレイデイ・レポート

森本 成 記

5月20日、お天気は少し曇りがちでしたが暑くもなく風もなくて浜辺でのイベントには、心配なく過ごせました。風が強い日は砂が飛ぶので大変なのです。当日の参加人数は、こども17名、CS教師9名を含めて全員で39名でした。

教会に午後1時に集合し、CS校長のお祈りのあと、みんなで海岸に向かいました。直接海岸に来る方々もいました。私は何と、去年のビーチプレイデイ以来、海岸に来ていないので一年ぶりです。

今回のメニューは恒例のドッジボール、宝探し、玉入れ、綱引き、ビーチフラッグです。参加した子どもたちの年齢もさまざまなので、楽しみ方も十人十色、反応を見ている面白いです。





毎回のことですが、浜辺に着くと、梱包用の白ひもをペットボトルの口に巻き付け砂に埋めてドッジボール用のフィールドを作ります。それから宝さがしのボールを砂に埋めます。砂遊びは楽しいのですが、この作業はかなり骨の折れる仕事です。

さて、ドッジボールは、子ども対大人で行いました。勝敗は子どもチームの勝ちです。なにしろ Kids サービス・デイなので、大人は勝てません。それから今度は紅白に分かれて玉入れを行いました。これは3回行いました。次に綱引きです。これも3回戦行いました。

これで、大人は結構疲れます。やっと、おやつタイムとなりました。おやつ持参は300円までとしてあります。参加した子どもたちはそれぞれお菓子など



をもってきており、楽しそうです。教会学校からは飲み物を準備しました。

その間にも、宝探しの準備は進み、砂に埋めたボールにさらに砂がかけられて大きな山になっています。ボールには番号を書き、番号と合った景品と交換していましたが、子どもたちは自分の好きな景品でないと納得しません。それで今年はボールを見つけたら、好きな景品と引き換えできることにしました。

引率教師の中に、景品係と称して『この靴下は子どもに向かないので、私がもらう』というシッカリした教師がいて、またまた面白いです。

おやつタイムが終わり、いよいよ宝さがしです。砂の周りに集合して、号令とともに大きな砂山に挑戦です。しっかりと砂を盛っておいたので探すのは大変です。

お父さん、お母さんも加わって宝さがしは大変盛り上がります。参加者よりも多い数のボールを準備したので、2～3個見つける子どももいました。そのあと、さらにビーチフラッグ・ゲームをしてプログラムを終えました。

最後にビーチプレイ担当、成人科教師の古川兄がお祈りをして解散となりました。教会に戻る子どもたちと教師は荷物を片付けて今年のビーチプレイデイを終えました。また来年も楽しいビーチプレイデイを予定しています。



●編集後記



海岸に近づくとバーベキューの美味しそうなおいがしてきます。今年は少し曇り空のお天気でしたが、海岸は散歩やスポーツやバーベキュー大会などの人でいっぱいでした。今回も小さなお友だちの参加で盛り上がりました。はやく教会

学校に通ってくれる日が待ち遠しいです。CS教師会では、毎回レポート担当を決めます。今回は、ある教師から「たまには編集後記だけでなく、校長が本文も書けば・・・」のひとことに全員がうなずき即決となりました。今年も夏休みには教会で1日夏期学校が計画されています。自分たちでランチを作ったり、楽しいプログラムがみなさんをまっています。(森本)

(May 22nd. 2012 Updated)

